

男性相談の充実【岡山県】

個別事業費	250 千円
交付金額	125 千円

地域の実情と課題

- 女性活躍の推進には、ライフイベントや地域活動などでこれまで女性が主に担ってきた役割を性別に関係なく分担する必要がある。今後、男性には仕事以外の役割も求められ、家庭や地域、ワークライフバランス等に関する悩みが増えていくと考えられる。
- 本県では市町村による男性相談を実施しておらず、県の男性相談(月1回)は相談件数が増加傾向にある。また、県で受けた相談の総数に対する男性相談者の割合も増加している。
- 男性の自殺者は女性の約4倍(厚生労働省「令和5年度中における自殺の状況」と、悩みを抱える男性が支援に繋がっていない状況もうかがえる。
- こうした状況を踏まえ、男女ともに仕事や子育て、地域生活など様々な活動を自分の希望するバランスで展開できる社会を実現するために、男性相談を強化し、男性の家庭や地域、ワークライフバランス等に関する悩みを解消する取組を強化する必要がある。

事業の特徴

- 県内経済団体に広報協力を依頼するほか、体制拡充について市町村に周知を行い、広報等の相互協力を行って利用促進を図り、潜在する男性の悩みの解消を図った。
- 臨床心理士会に相談員派遣を依頼し、公認心理士、臨床心理士の資格を有する専門的知識を持つ男性相談員3名を確保し、相談に応じる。

事業の効果

一般電話相談の男性相談件数も令和6年度の152件から令和7年度は221件と増加したことから、男性のための電話相談を月2回に増加し、令和6年度の48件から令和7年度は64件に増え、潜在的相談者の掘り起こしがされつつあると考えられる。

目的・目標

【目的】
家庭や介護等の悩みを抱えている男性が増えていることから、男性相談員による男性のための電話相談会を月2回の実施に増設し、男性相談者の家庭や職場での生きづらさや悩みが解消され、すべての人が個性や能力を発揮できる社会の実現につなげる。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	男性相談電話で相談を受け付けた件数	80件 (アウトプット)	59件 (R8.2)	74%

連携団体

- 経済団体(中小企業団体中央会等)
- 市町村

今後の課題

令和7年度の事業実施を通じて、男性が相談する際のハードルとして、「秘密が守られるか」、「匿名で相談できるか」が特に影響していることが把握できた。認知度向上のための継続的な広報に加え、秘密厳守であること及び匿名相談が可能であることを重点的に周知し、より多くの方が本事業の支援につながるように取り組む必要がある。

男性相談の充実

家庭や介護等の悩みを抱える男性からの相談が増えていることから、男性相談員による男性のための電話相談を月1回から月2回に拡充し、男性相談者の家庭内や職場での生きづらさや悩みが解消され、すべての人が個性や能力を發揮できる社会の実現につなげる。

<実施概要>

相談日 毎月第2・第4土曜日
受付時間 13:30から16:30まで

<実績>

相談者数：延べ74人

with 岡山県

男性のための
電話相談

相談無料 秘密厳守

話してみませんか。
専門の男性相談員が、
お電話をお受けします。
匿名で相談できます。

生き方 人間関係
家族 健康 DV
孤独感 夫婦関係

ひとりで悩みや不安を抱えこまず、お気軽にお電話ください。

電話番号【男性相談専用】
086-221-1270
毎月 第2・第4 土曜日
13:30~16:30

※ 相談日は都合により変更することがあります。
※ 相談は電話のみです。面接相談はございません。
※ 通話料はかかります。

この相談に関するお問い合わせ先
岡山県男女共同参画推進センター【ウィズセンター】
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ6階 TEL:086-235-3307